

唐土訓蒙圖彙

器用

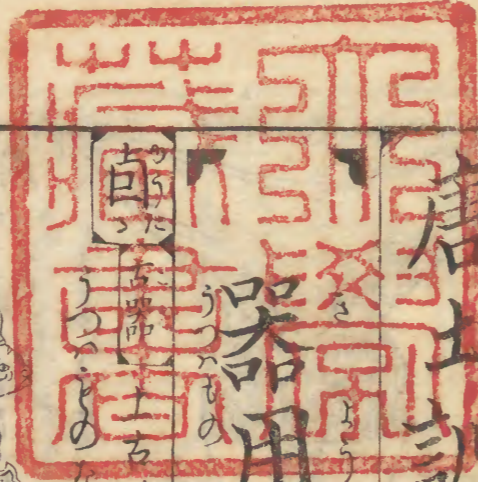
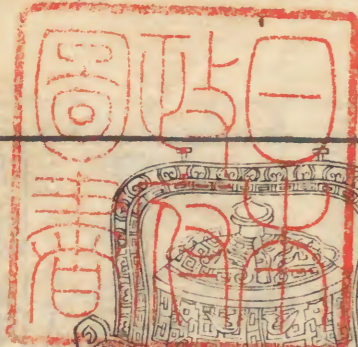
七

			一八六三	和
		一八二	七	書
	一	函	號	門
	三	架		類
	五	冊		

庫	文	閣	內	
一八四		一八六		和
函		三		書
二四	一	七		
架	冊	號		類

內閣文庫	
番號	和 18637
冊數	15 (8)
函號	184 359





此部は上右の器より
器舟車筆硯文房の遊りまゝ
のとして残れふとす

此部は上右の器より
器舟車筆硯文房の遊りまゝ
のとして残れふとす

唐土訓蒙圖彙卷之七

器用

神とまつり
酒と盛
もの



罍

酒とりのりうつハリのなり王の
罍



角

これハぬら地して張るる
うら長を用いこらかり
とらり



杯

酒三合
とりのり
ささ
二寸七
分
二寸六
分
二寸三
分
三寸二
分



敦

黍稷
を
い
う
つ
る
もの
あり



鋪

豆

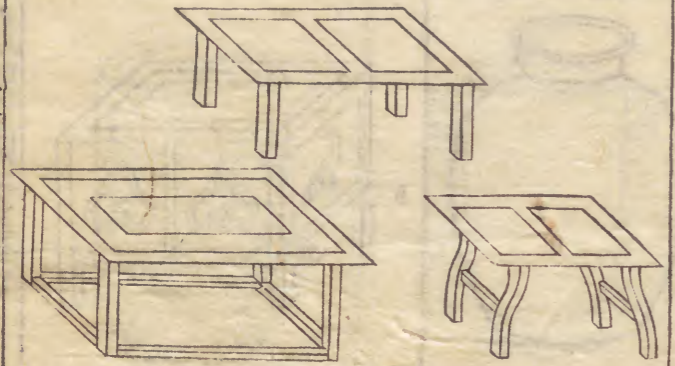
い器に似てい
きうつハもの
需へふものと
もらうつハたわ
楔 商のせり



椀

長

二又四寸葉乃
よと



炭俎

換俎

よ似て横木わ
ものかりまつ
こ乃器や



尾飾

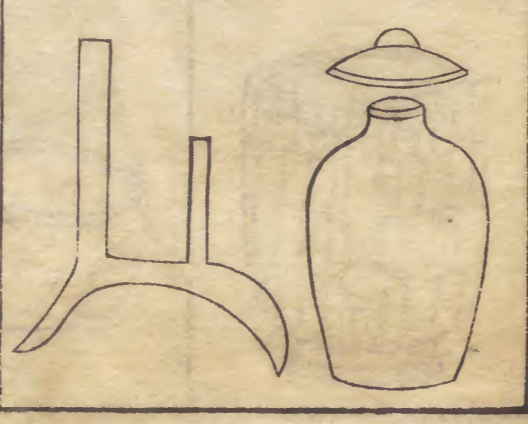
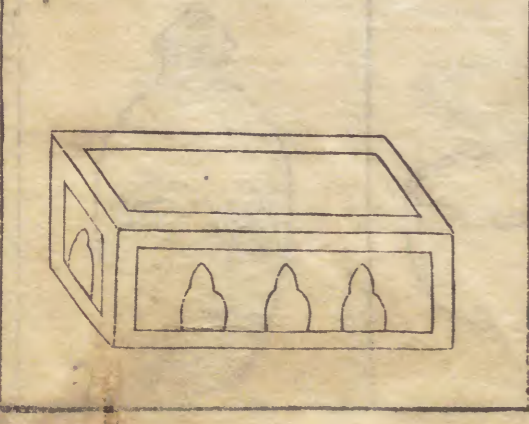
天

みあるに用るれ
中に五斗を受
口の径一尺脰
の高と二寸
畢 肉とわら
ものかり

林示

長四

尺廣さ二尺四寸
足の高と二寸漆
と以て中と赤
ゆる太夫士の用
や取のもの
なり



概 長四

尺廣さ二尺四寸
深さ五寸 概を
陳つものなり
その式ハ葉の
みとくさなり

雍金 醢醢

と實つもの必高
三尺三寸と受
いゆものなり

銅 美

一斗と盛つもの
三三足あり
兩耳わり



唐土部 家器 卷七

大壘 瓦

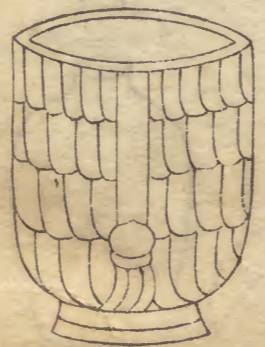
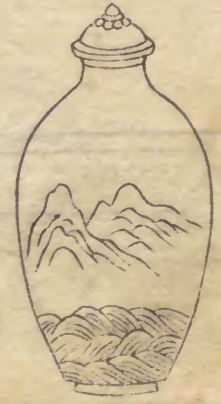
もつくはこれ
敷し社土の神
とまつに用の
これ去と氣と尚
やへなり

瓢齋 門

まつにこれを
用の取瓢を
敷として門の
害と除なり

辰虫 山川

四方とまつに
もちの



觥 兕

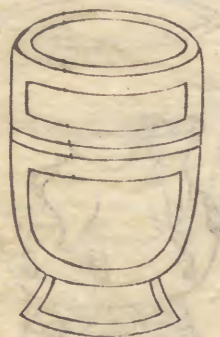
觥と同じ野牛
の角と以て作
さつさすれら
四脚あり
兕ハ野牛一角アリ
青色重サ千斤

罍 四升

と豆といふ四豆
と區といふ四區
と罍といふ量の
異名ニ六斗四升
ノ量

概 黒

漆の尊ニ朱の
帯と腹つを
絡へり



散 尊

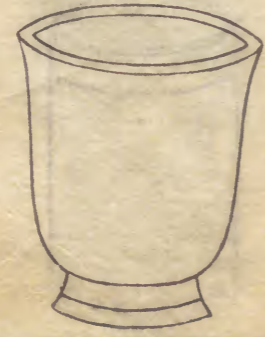
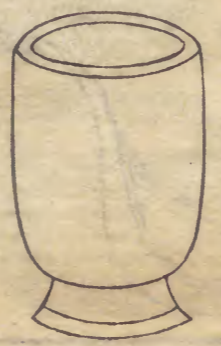
の飾をさぬ
とりし

庚 二穀

と實つしゆを
量る器 甄と
以てこれとつ

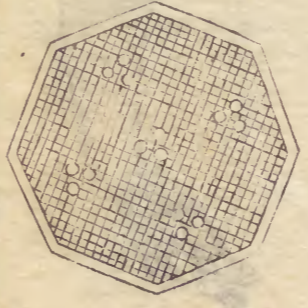
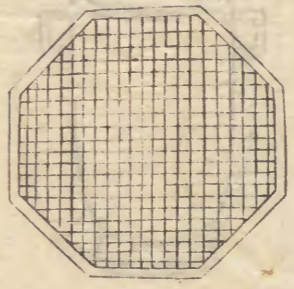
鳥 瘞 鳳

屋と畫く祭祀
ハ 鸞とて
雉とて 雞と
あつた虎とて
黄囊等 瘞と
りしれ甲 鸞



犧尊 尊

のまん中より
牛と飾るとん
くに赤漆を
用ひ象尊山
尊壺尊大
尊著尊を
同く教らり
疏布巾 尊
の幕しん二尺
二寸天地とま
つにこれと用
畫布巾 五色
の雲氣と畫
六藝の幕之
二尺二寸の幅
めて圓なり



唐土記 卷七

籩 竹

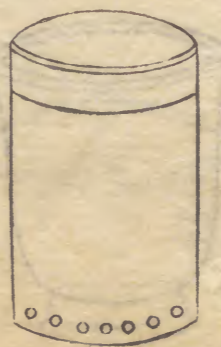
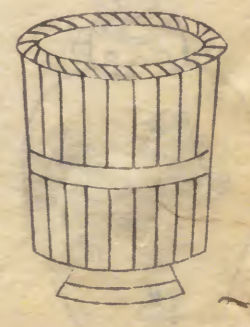
とろくこれ
十斗と斛と宗
十六斛と籩
とよ

甄 土

以てこれとつ
厚さ五分唇
一寸七穴と穿
たり

柶 木

以てこれと
和する器長尺
樽三寸
和ニ云 柶子ノ
類ナリ



錡 釜

と同一用と
なれなり
足かさとし
とろし

登 大

蒸とすじ
もろし径一
尺八寸高さ
二尺四寸し

鑊 肉

と煮およひ魚
腊とよるの器
なり



篚 竹

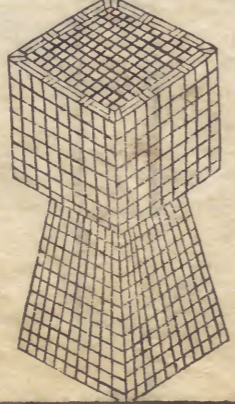
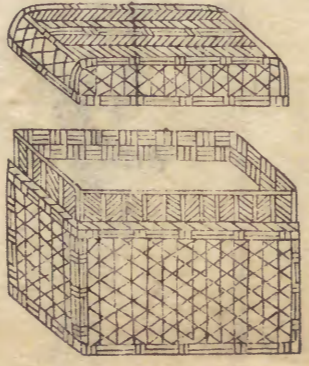
とろくこれ
とつろ長三
尺廣一尺深
六寸足の高
二寸

筐 竹

とろくこれを
つろ祭祀の
うつもの也

筥 筐

籩と同一製
形圓ありて
長一五升と
受つし



站形

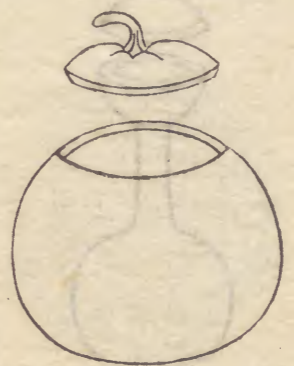
豆に似て早
爵と致し又
尊と兼る器
和より孟
の類なり

斝

斝と刻て椀
と爲て樽と
てこれと酌し

著高

三尺口の徑一
尺五寸口の徑
二人盥とうき
て洗ふ水とす
つる器なり



唐土書家同景卷七

人筭

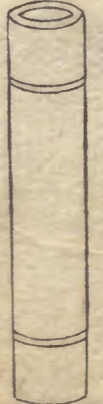
以て言と人
の圖と爲て土
國とてこれ
と用の

管筭

筭と公卿
大夫采地の吏
都鄙に用の

虎筭

以て筭と
虎の形と爲て
山國とてこれ
と用の



方明

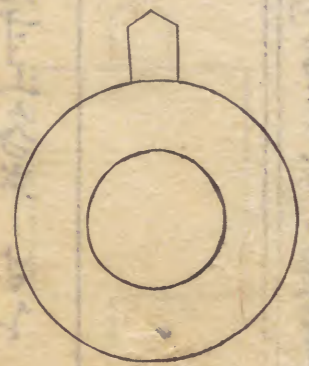
四方六器を
上よ奠るもの
なり

備

と曰く廟
用の中尊

封壁

かかと壁といふ
鏡とまといふ
天地まといふ
なり壁と執
位よりてあ
なり



璋

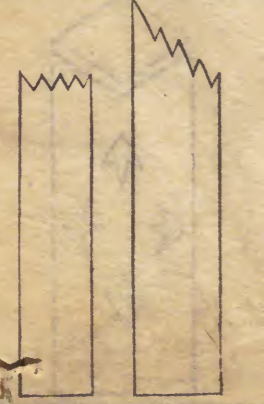
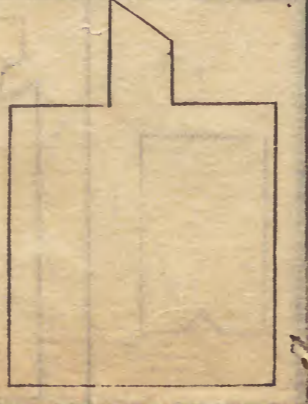
圭と接と
斜と刻て
と射と
邊璋横
中璋

邊璋

邊璋ハ七寸
中璋ハ九寸
山川の系に
圭瓊大璋瓊
も月也

牙璋

牙璋ハ軍旅
に用の中璋ハ
小軍旅に用の
なり



唐土書家同景卷七

素圭 長九寸上各半寸と



信圭 諸侯信圭とる長七寸
人形と琢る信と飾とる

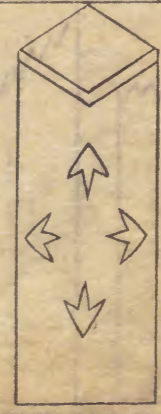


躬圭 伯躬圭とる長七寸
人形と琢る亦と飾とる



鎮圭 王六寸

長一尺二寸四の鎮山と以て琢て飾とる



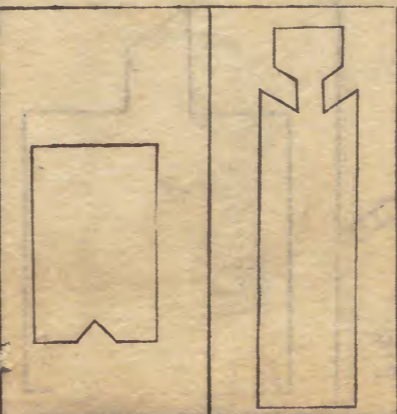
桓圭 公九寸

桓圭とる也長九寸雙楨と琢て飾とる

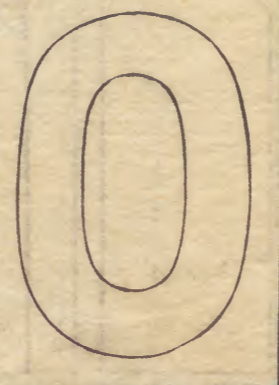


大圭 長三尺天子之服と也

四寸天子以て諸侯と朝と

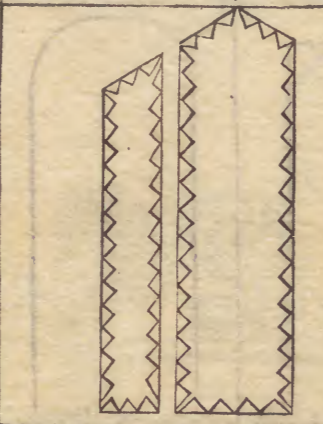


璧羨 長三寸



環圭 環長八寸

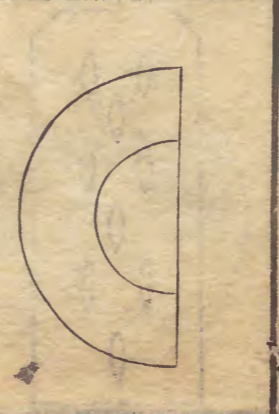
環圭 環長八寸 環聘とて大夫より衆来て觀へる所なりと用ふ



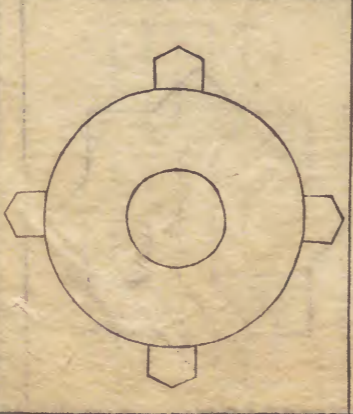
兩圭有邸 長二寸半は外方にうららとるなり



玄璜 北方乃半璧と横とる也



四圭有邸 五璜ハ六寸中に居り四面各と琢て飾とる長一尺二寸



蒼璜 天と禮するに用ゆ

圓よりして九寸わつと三寸



黄琮 地と

礼するに用の
毎角一寸六
分に刻る長
八寸厚一寸

琮圭 長

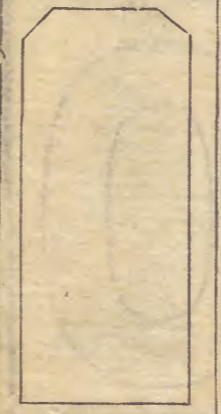
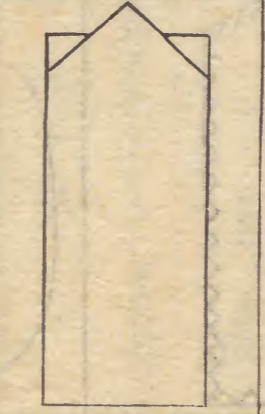
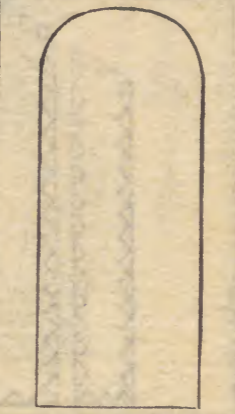
九寸徳と治め
好と繼ふ琮ハ
圓とりの義

琰圭 長

九寸上に鋒
さわり

大璋 長

七寸諸侯女と
聘するに用の



組琮 組と

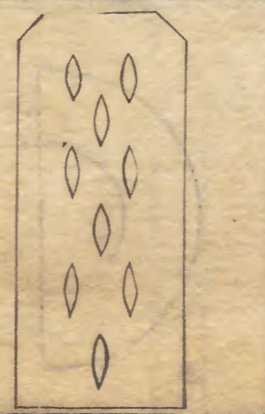
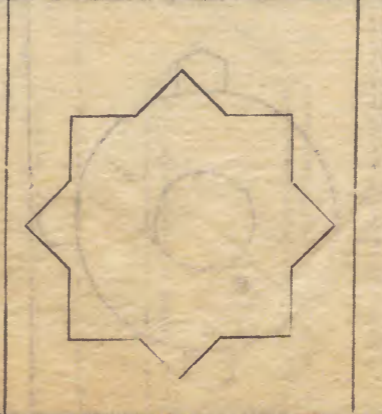
りつと琮
繫く天子七
寸宗后ハ五
寸以て權と

大琮 一尺

二寸内鎮と
宗后とれとぬ
り

穀圭 長

七寸難と和
し女と聘に
信なり



赤璋 南

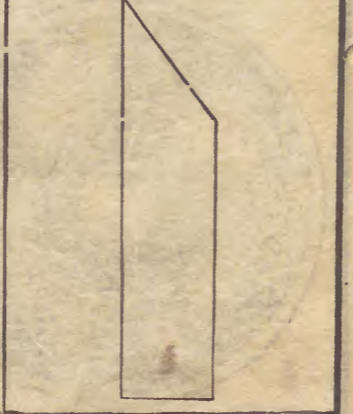
火の色に
と半圭と像
とみ

白虎 西

金の色に象
長九寸廣さ
五寸伏虎を
刻む高三寸

浦璧 諸

侯の封圭に
と執て誓いし
以て瑞と玉に
合するなり



穀璧 朝

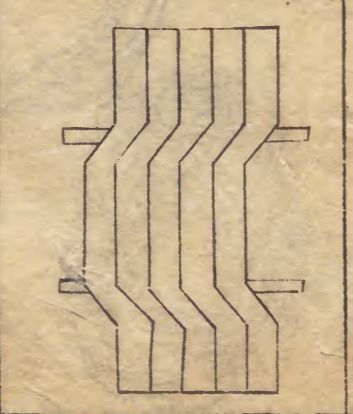
觀の時諸侯
王に會同す
に各執る取の
圭あり是ハ男
の執るし男ハ位

纁藉 天子

の纁藉五采
の文の纁と以
玉と薦木と
中幹と章衣
と以て畫なり

纁藉 諸侯

の纁藉三采の
文乃纁と木
と中幹と
章衣と以て文
と畫なり



蒲穀縹藉 子馱

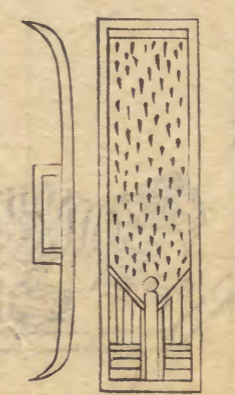
の位ハ二采ニ
制上ト
同

瑞玉璫 玉の

赤色ト瑞ト
ノ璫ハ玳乃
鼻ナリ

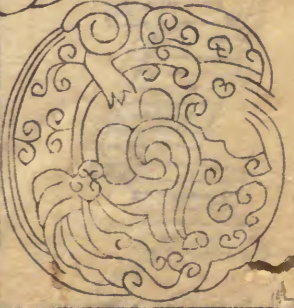
拱壁玉 極一

入蒼文ト館
臂中に雲氣
とつらなり

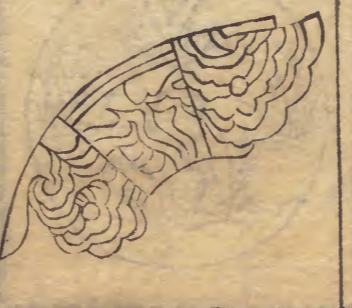


唐土計家圖書卷七

璫 璠 玉 璫



水蒼珮 これ
大夫の佩る取
の玉ハ山々々
々蒼々々々乃
文ナリ



連環印鈕 此印

紐ハ壽亭侯乃
印及ハ関南の
司馬皆此の鈕
ナリ蓋紐印
のおしふなり

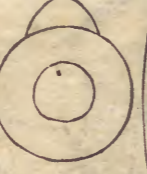
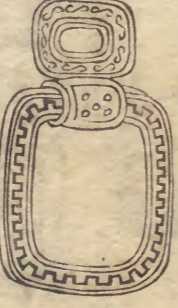
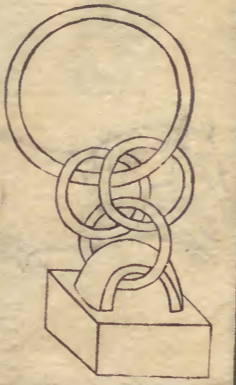
鹿盧 佩

玉環玦 玉の

周々々々と珠
不是ハ帝の
珣玦ナリ

玉辟邪 書鎮

ナリ此器大
康の墓中よ
とびつ取の物
ナリと辟邪
ハ乃模ナリ



璠 博

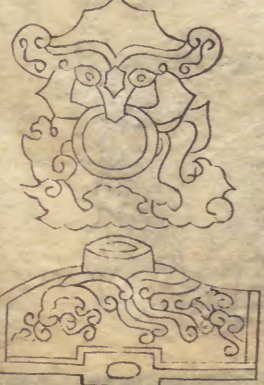
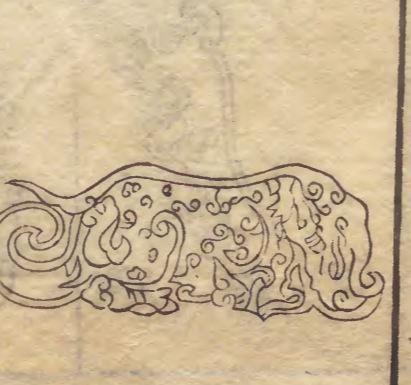
二寸六分長八寸
三分天地四方に
つらなり天子ハ神
とね一徹侯ハ
天子ト享レ

璠 秘 玉の

玉三代前の物
お侍ハ高辛墓
中の物トと璠
璠大小圖の如

璠 玉 玉 環 環の

圓徑三寸五分
厚さ五分色赤
内白く徹入り
五出たの形ト
つらなり



蒼玉玲 上

瑤玉光耳 右

黃玉耶 左

瑞玉馬黃玉人

馬首高四寸八

分身高四寸一

分長五寸四分玉

色微青紅粉

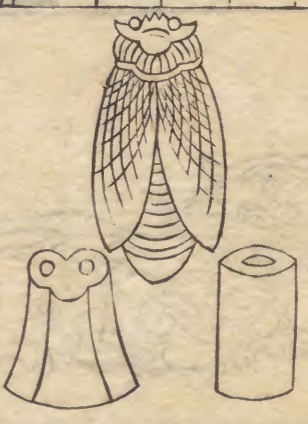
琬コレ玉ニテ作

玄玉驄 唐の

馬式に玄宗必

と琢て去く心

案の肩に真ら



瑰 環の

属之虎の文足

とわらると琢と

すもい意こ



佩刀柄 礼

記に左子刀礪

と佩さしわり

是かさなの

つらなり



漢雙螭鈎

長六寸二分洞

九分玉色蒼白黑

古彌切して子

母の螭廻顧狀

これハソに佩て

銀よりものこ

銅虎符制

虎符を五五

分長二寸四分

八分洞八分刻

二と二斤相合

漢の用を

海馬狻猊鑑

漢帝氏命を

依て神物と

依て陽日月

のさし則て

鬻魅の属を



博山香爐

銘八字

天與子孫富貴

自昌

漢朝故事諸王

出閣則賜博山香

爐晋東宮舊事曰

太子服用則有

博山香爐一云

爐象海中博山下

有槃貯湯使潤

氣蒸香以象海

之

回還此器世多

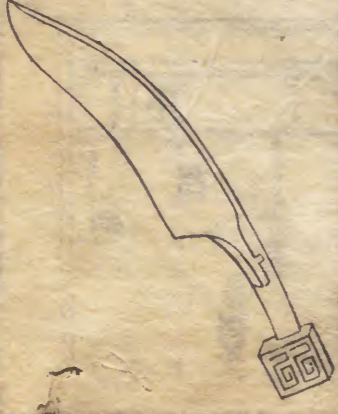
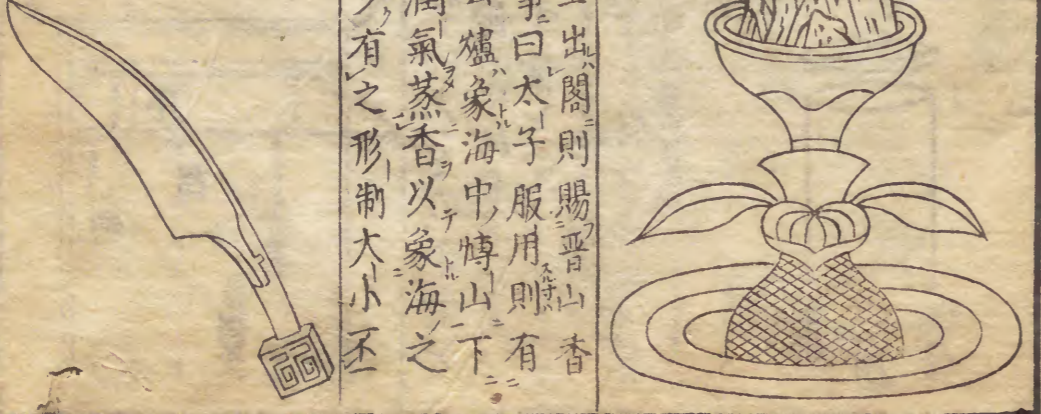
有之形制大小

不

漠刀筆 形刀

此の刀柄の間に

鐙とを結て佩



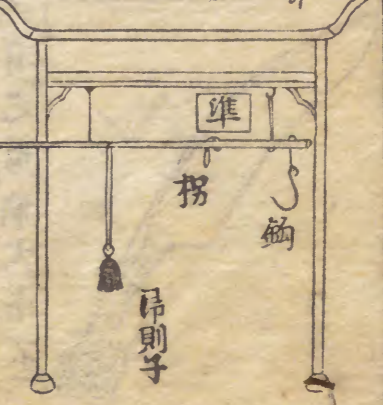
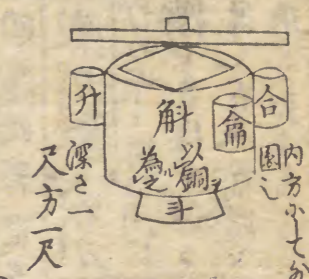
杖頭 此制

費長房の壺公
以て遊不時其
帚に及て杖と投
され龍と化し
るに法あり
漢龍提梁 高さ
二寸三分長六寸
三分闊八分重
八兩七錢
袞服の飾漢
代天子の物なり



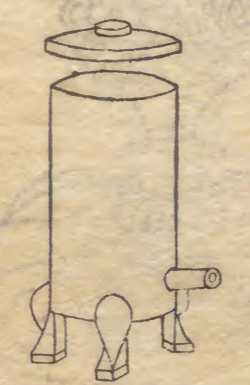
削 長
一人重さ三兩
博一すわり
九散とすくめて
落さりと度とる

量

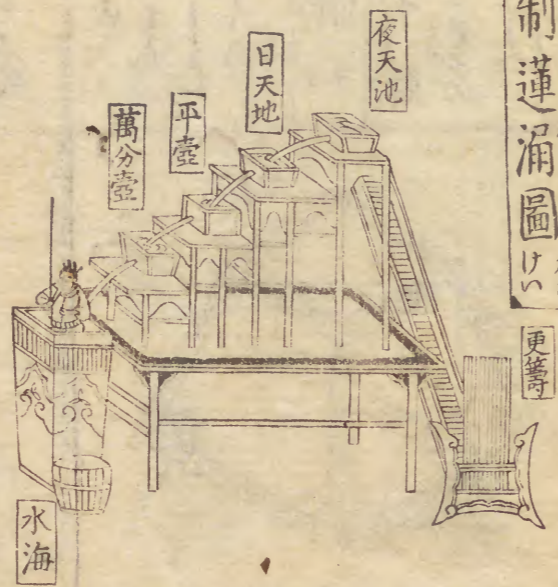


量ハ其漢の斛といふその
千二百と容て斛の中に實し井水
とて準ら十斛と令し十合と升
とて十升と斗と十斗ヲ斛と
衡も亦一斛の重十二銖二十四銖と積て
一斗は十六と計とる

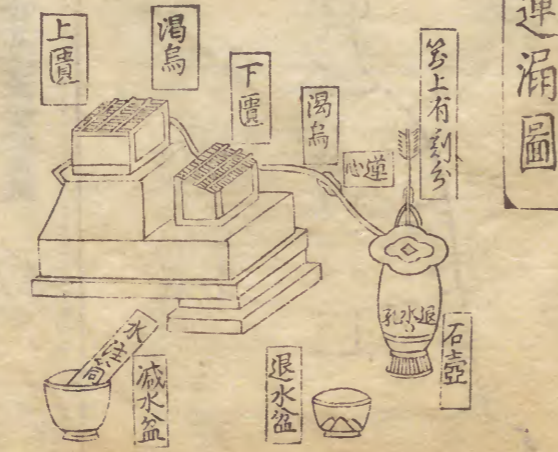
丞相府漏壺 高さ
九寸半 深七寸
半 徑五寸八分
五升と容る銘
并一字あり漢
乃制なり



古制蓮漏圖



今制蓮漏圖

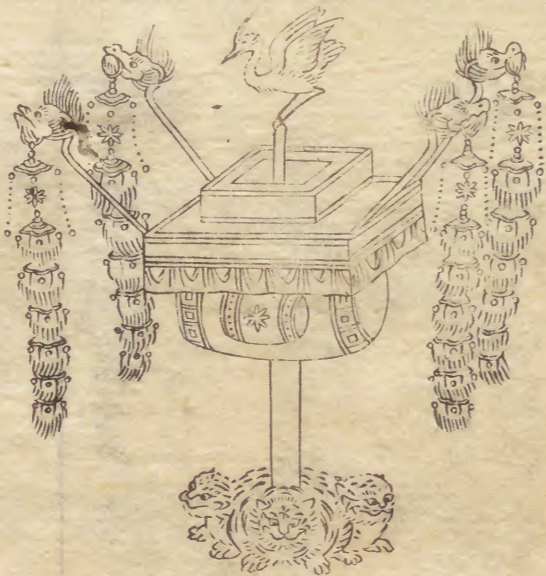


漏刻ハ其帝よりめて制りて晷表とて其の
晷表各五十刻漢哀帝の時改て百二十刻と
改て百八十刻と唐の時改て百二十刻と
宋朝もこれと用て唐の時改て百二十刻と
十二時にて毎時八刻二十分毎刻六十分水と
四十八に一氣に當り一歳繞て二百十六分
鳥水と別て下て蓮心は深くおと浮てり上
也

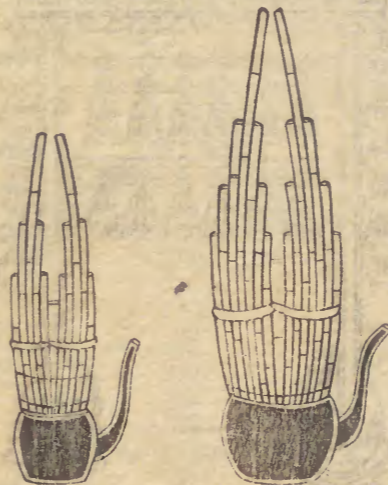
鼓 雷



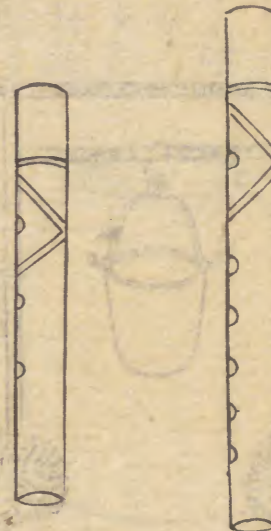
鼓 建



竿 小 大



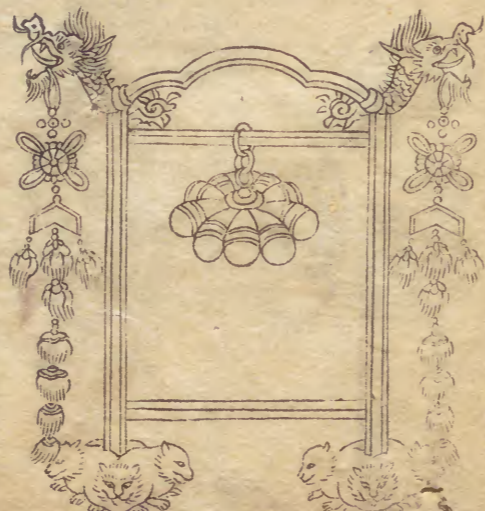
篳 小 大



鼓 靈



鼓 靈



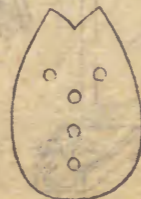
鼓 拊



缶 古



小 塙



大 塙



唐土訓蒙百問卷七

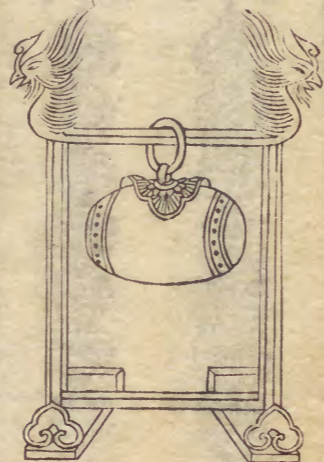
圖 鼓 應



圖 鼓 晉



圖 鼓 蕝



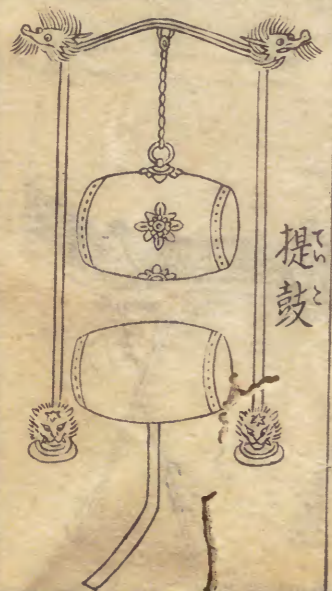
鼓 路



鼓 靈



圖 鼓 鼗



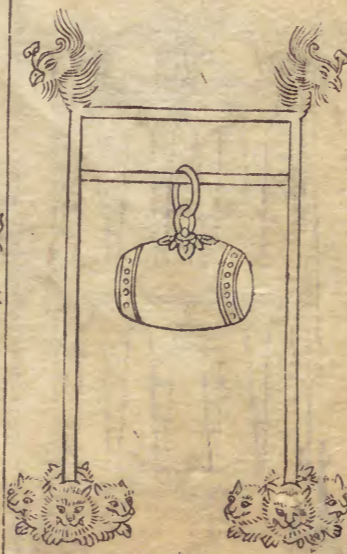
提鼓

圖 鼓 鼗

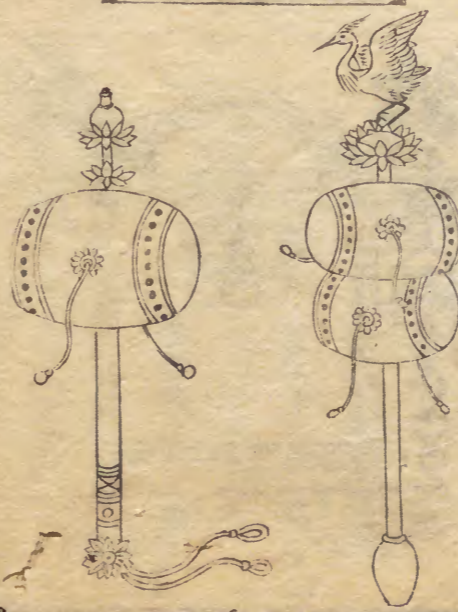


陳鼓

圖 鼓 鞀



鼓 鼗 鼓 路

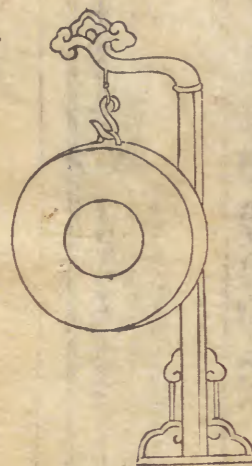


鼓 路

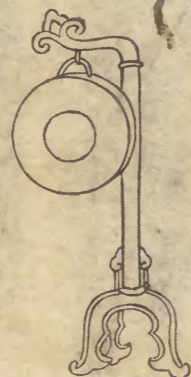


唐詩話卷七

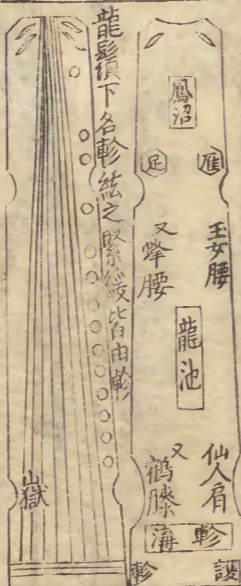
鼓銅



子點



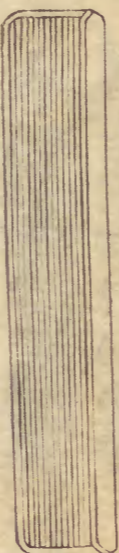
尾焦



龍影下名軫結之緊後比自由軫

鳳沼
雁
玉女腰
龍池
仙人肩
鶴膝
海軫
護

筑



翠壁



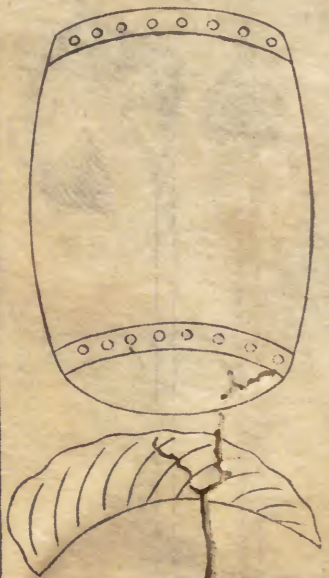
業



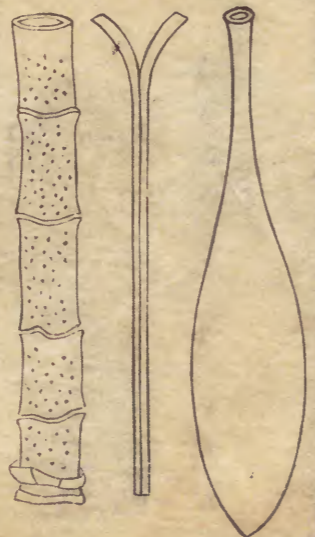
羽植牙崇



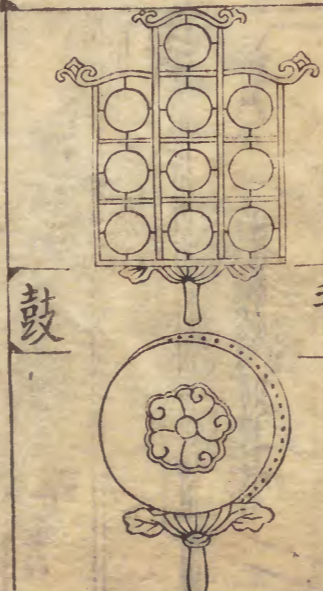
角桐梧鼓



子簡鼓魚



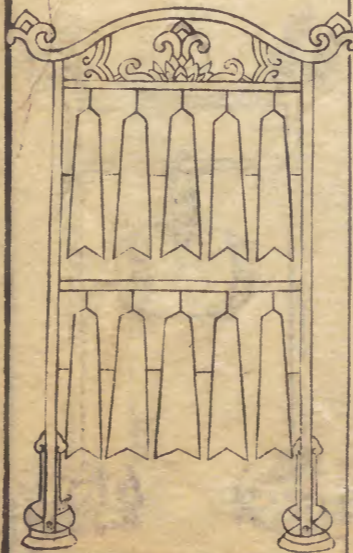
角畫



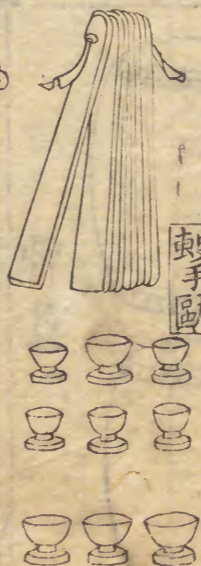
鼓
子

鑼雲

響方



板柏



篋篋



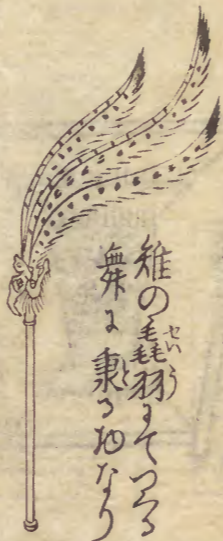
應相



旌壽

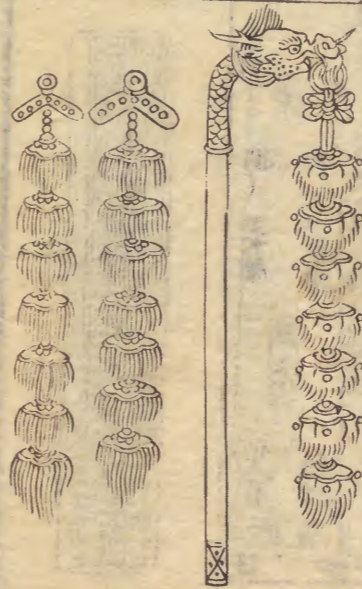


翟



雉の毛毳初よりつら
舞ふ兼うゆなり

翠壁舞俊



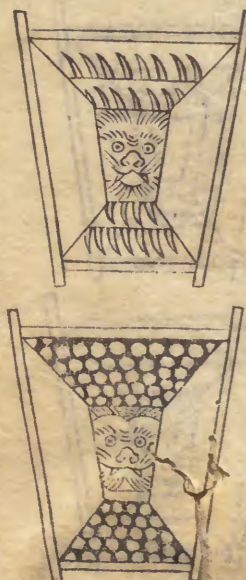
舞皇舞羽



鼓銅竹



ま 侯



射

豹侯

鏡金 鉦金



雅 牘



麾 節



舞 汗



舞 戚 旄



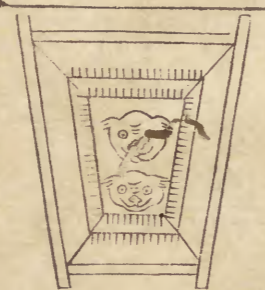
皇朝御典卷七

十一

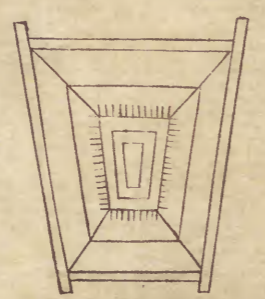
侯正五

獸侯鹿

獸侯



之



三正侯

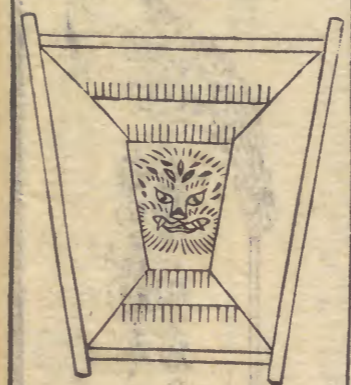


獸侯虎豹首

侯麋

侯大

侯熊



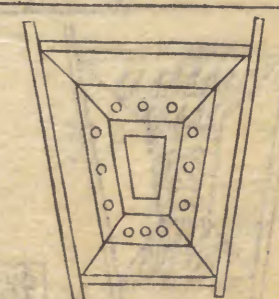
皇朝蒙圖卷七

中虎

中鹿

中兕

首熊侯獸侯正二



閭中



皮獸中



十五



皇朝文獻通考卷之...

十一

